

案件事例(4-1)

事業承継支援－業績が一時的に低迷した場合の承継事例－

【案件概要】

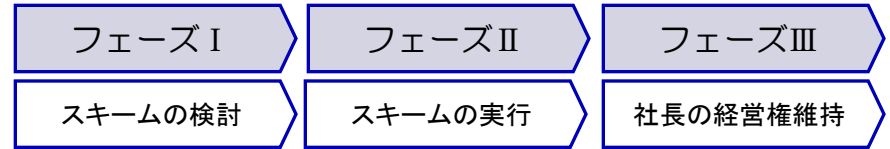
1. 会社概要

事業内容 : 製造業
業績 : 売上高13,000百万円 税引後利益180百万円
純資産 : 1,000百万円
株主構成 : 社長100%

2. 会社様のニーズ・課題

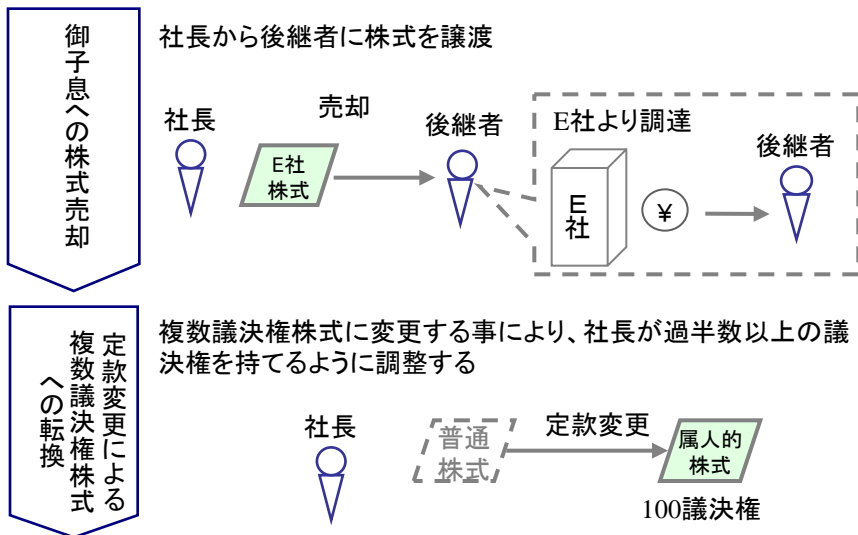
- (1)リーマンショックにより業績が低迷し、株式を移動するには絶好の時期である
- (2)株式を移動したいが、後継者が入社間もない上、社長は今後10年間は経営をしていくつもりである
- (3)後継者に全ての株式を渡す事になるため、後継者の御兄弟に不公平感が生じてしまう

【役務提供内容】



- | | | |
|--------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|
| 1.現状分析と顧客ニーズの把握 | 1.後継者が、社長から株式の譲渡を受ける | 1.スキームが長期的になるため、スキームのモニタリングを行う |
| 2.経営の承継に向け、最適な承継スキーム・スケジュールの作成 | 2.複数議決権株式を利用し、社長が過半数の議決権を持てるよう調整 | 2.随時スキームを実行に移す |

【実行スキーム概要】



【成果・効果】

- 御子息への承継と不公平感解消
- 1.株式を後継者に渡す代わりに、現金を他の御兄弟に分配することで不公平感を解消する
 - 2.社長が御兄弟の調整をすることにより、争い無く解決できる
- 社長の経営権維持
- 3.社長が経営する間は複数議決権による社長の議決権の確保
 - 4.後継者が社長になった際に、議決権は元に戻る